

R I 第 2820 地区

水海道ロータリークラブ

2009-2010年度 テーマ

増やそう 新しい仲間たち！
開こう 未来への扉を！



2009-2010 年度 R I 会長
ジョン・ケニー

次回例会予定 10月7日 会員卓話職業奉仕月間に因んで
10月14日 会員卓話 米山月間に因んで

VOL. 47 No. 11 (通算No. 2213)

2009年9月30日(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

会員卓話

瀬戸隆海会員



二水会館

写真提供:常総市役所

2009 - 2010年度

会長 田上 秀雄

幹事 武藤 康之

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

9月は新世代奉仕月間です THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.47 No.10 (No.2212) 9月9日(水)曇り (司会 斎藤広巳委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶

外部卓話 常総警察署生活安全課長 古橋 広様

ビ ジ タ ー

常総警察署生活安全課長 古橋 広様

諸 報 告

雑誌委員会(鈴木 豊委員長)

ロータリーの友9号のご紹介をさせていただきます。

～ P12 RI会長が新世代のための月間についての記事

P26 ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

P34 ご投稿をおまちしています

ご一読いただければと思います。

幹 事 報 告 武藤康之幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸南RC、水戸西RC

例会変更通知 なし

理事・役員会の報告

- ・ 常総地区グランドゴルフ大会助成金について 例年通り
- ・ ボーイスカウト・ガールスカウト助成金について 例年通り
- ・ 台湾台風災害・兵庫県西・北部豪雨災害義援金について ワンコインボックスより支出
- ・ 新会員推薦について 荒井孝典氏 異議のある方は7日以内に文書でお願いします。
…………承認されました…………

会 長 挨 拶 大串 卓前会長



皆さん、こんにちは。

本日は常総警察署生活安全課、古橋課長さんようこそいらっしゃいました。ご歓迎申し上げます。古橋課長には後程薬物乱用について卓話をお願いしております。宜しくお願い致します。

9月13、14日は米山記念館での研修がございますので、お忙しいとは存じますが皆様ご参加くださいますようお願い致します。

さて、今年は夏からインフルエンザが世界中で猛威を振るっています。

中でもメキシコから発症した新型インフルエンザ(H1N1)は季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なり、一般的に国民が免疫を持っていないため、全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあると認められています。症状は、突然の高熱・咳・咽頭痛・倦怠感・鼻汁・鼻づまり・頭痛等であり、季節性インフルエンザと似ています。ただし下痢など消火器症状が多い可能性が指摘されています。現在日本全国では11名の死者が出ていますが、殆どの方は軽症で回復しています。しかし持病のある方は重症化するリスクが高いといわれといます。慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・糖尿病など代謝性疾患・腎機能障害・ステロイド内服などによる免疫機能不全などの持病がある方は特に注意が必要です。また妊婦、乳幼児、高齢者なども重症化しやすいのですぐに医師の診断を受けてください。

新型インフルエンザの予防法は手洗い(15秒以上石鹸で洗う)、うがいをする、目・鼻・口などの粘膜から

9月は新世代奉仕月間です

THE WEEKLY REPORT

直接感染しないように汚い手で触らないようにする、飛沫感染を防ぐためにマスクをするなどです。皆様も健康が第一ですので、少しでも体調が悪いたら医師の受診を受けましょう。

外部卓話 「薬物乱用について」 常総警察署生活安全課長 古橋 広様



1. 薬物乱用とは
2. 乱用されている薬物
 - ・ 覚せい剤
 - ・ 大麻
 - ・ MDMA・MDA
 - ・ コカイン・ヘロイン
3. 薬物乱用の弊害
4. 薬物事犯検挙状況

5. 薬物密売
6. 罰則
7. 薬物対策の推進



出席報告 (福田克比古委員長)

| 会員総数 | 出席者数 | 欠席者数 | 賜暇 | メーク | 出席率 |
|------|------|------|----|-----|--------|
| 51名 | 37名 | 14名 | 0名 | 3名 | 78.43% |

ニコニコボックス 鈴木勝久委員

入金計 ¥8,000 累計 ¥664,000

古橋課長、卓話宜しく願います。 斎藤会員

週報表紙に写真を載せていただきました。和久さんありがとうございました。 石塚(克)会員

SAA、本日はお弁当残0でした。有難うございました。 鈴木(勝)会員

早退します。 染谷(昭)会員

例会欠席しました。 横山会員

会報委員会

染谷正美委員長

秋田政夫副委員長

上野 博委員

9月は新世代奉仕月間です THE WEEKLY REPORT

青春時代の経験

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

バイロン卿は「青春は我々の栄光の時代だ()」と書いています。それはロータリーの青少年プログラムについて語られるとき、いつも心に浮かぶ詩の一節です。ロータリーでは、9月が新世代のための月間です。青少年のためのプログラムと、それらが明日のロータリアンたちを形成する上で果たす役割に注目するときなのです。

重要な青少年プログラム

インターアクト、ローターアクト、RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)、青少年交換などの青少年プログラムは、ロータリーにとって最も重要なプログラムの一つです。私がこのように述べるのは、これらのプログラムが、平和、好意、調和に対する若い心や精神に影響を与える、類まれな可能性をもっているからです。この可能性は若い人々に最も強く作用します。それは、若いころの経験は決して消えることがなく、後にどのような道に進むのかを左右することが多いからです。よく使われる聖フランシスコ・ザビエルが言ったとされる言葉に「7歳になるまで男の子を預かせてください。そうすれば、私は立派な人間にしてお返しします」というものがあります。

私の場合には、それよりももう少し時間がかかると思いますが、それでも、若いころの経験というものは、大人になってから得る以上に、人格を形成する上でのより強い力、性格に影響を与えるより大きな力をもっていることに疑う余地はありません。

一生を変える経験

アメリカのティーンエージャーが「全国予防接種日」に参加するためインドに出かける、あるいはブラジルの学生が日本で1年間滞在して勉強をするといった機会があれば、その経験はその人の一生を変えるでしょう。これらの若者たちは、その後も続く人と人とのつながりや愛情を築くでしょう。

彼らは以前と同じように、自分の国や世界を考えることはないでしょう。ものの見方、優先順位、価値観は、若いころの経験に基づいて方向付けられます。その後の経験でこのような影響力をもつことはないでしょう。皆さんの熱心な活動で、これらのプログラムが継続的に利用でき、うまく機能し、そして参加者とその家族の信頼を獲得することで、こうした経験をこれからも可能にすることを保証します。

強く焼きつく若い時代の印象

若い時代に受けた印象は強く、そしていつまでも残ります。チャンスは再び巡ってはこないのです。私たちは、年を重ねるほどに成長し変わります。そして、私たちがあらゆる経験によって変わっていくのも事実です。しかし、自分という人間をつくり上げるチャンスはほかにはないのです。それは若いときに一度だけ訪れます。青春は我々の栄光の時代だ　ロータリーの青少年プログラムを通して、これらの日々がロータリーすべての栄光の日々となるのです。

